

嘉麻市社協だより

リフレッシュ
できました

～在宅介護者リフレッシュ事業～

えがお



発行

社会福祉法人 嘉麻市社会福祉協議会
 〒820-0205 嘉麻市岩崎1143番地3 稲築住民センター内
 TEL 0948-42-0751 <http://kama.syakyo.com>
 FAX 0948-83-8005 info@kama.syakyo.com

No.
80

発行日 2012.10.1

みんなの活動、地域のホットニュース

嘉穂中学校の選手たちが大活躍

日本中がロンドンオリンピックで盛り上がる一方、嘉穂中学校の部活動も負けじと好成績を収めました。

まずは男子バレー部。県大会の決勝戦では、見事なチームプレイを繰り広げて優勝し、夏の九州大会としては初の切符を手に入れました。キャプテンの森高千晃君は、「九州大会に出場することが目標だったので嬉しかったです。後輩たちには、自分たちが果たせなかった九州大会優勝を目指して、頑張ってほしいです」と、思いを託します。

続いて男子陸上部。3年生の田中悠貴君は、400m走で県大会、九州大会と2位という好成績を収め、全国大会に出場し、2位に入賞しました。全国の舞台でその力を



男子バレー部



男子陸上部

を発揮し、学校中、いや嘉麻市中を盛り上げてくれました。同じく3年生の森龍一君は、1,500m走で県大会3位に入賞しました。そのほかにも、リレー、走幅跳びのメンバーも県大会出場を果たすなど、素晴らしい結果を残しました。陸上部には専門の顧問の先生がいなかったため、自分たちでメニューを考え、自主的に授業の前に早朝練習をしたそうです。田中悠貴君は、「あとほんの少しタイムがのびればもっといい結果になったと思うと、ちよつと悔しかったです」と、さらにも上を目指す思いを語りました。

嘉穂中学校の選手たちからは、部活動にそいでできたまつすぐな思いがひしひしと伝わりました。

子どものベストショットを収めよう

9月2日(日)、10時から12時まで、稲築住民センターでおしゃべりサロンを開催しました。いつもは、毎月第3水曜日に碓井千歳会館で開催しているこのサロンですが、今日は日曜日に行ったこともあり、5組中、3組がお父さんも一緒に参加でした。

運動会や行楽シーズンを前に、プロカメラマンの長野聡史さんから、デジタルカメラの上手な撮影方法を教わりました。カメラの機能や、光具合、シャッタータイミングについてなど、スクリーンを使つての説明があり、みなさんは自分のカメラを手にながら熱心に学びました。キャッチライトといって、レフ板を使つて黒目の中にハイライトを入れることで、子どもの表情がいきいきするというコツに、みなさんは強く関心を抱き、その技法を用いて撮られた長野さんの写真を見入っていました。

45分間の座学の後は、みんなで稲築公園に移動し、撮影タイムです。学んだことを生かしながら、走っている子どもを連写したり、風船などの小道具と一緒に子どもを映したりと、いろんな工夫をし、いい写真がたくさん撮れました。撮影タイムが終わると、それぞれベストショットを決めてもらい、プリントアウトをして全員で写真を見ながら、それぞれお互いの作品を称えあいました。

自分のカメラの知らなかった機能や使い方に驚きながらも、ベストショットを求めてシャッターを切り続けるお父さんの笑顔は、子どもたち以上に輝いていました。



お父さん、星型のレフ板を使って撮影中。



知り合おう伝えよう

手に汗握る大一番

9月1日(土)、西郷地区の高瀬宮前の土俵で、「水神様祭 奉納子ども相撲大会」が行われました。この祭りの起源は戦国時代との説もあり、昭和37年頃までは、西郷相撲として近郊では有名で、飯塚市、嘉穂郡一帯のアマチュア相撲家が多数参加していました。それ以降、子どもたちが主体となり、この日も西郷地区内外から約40人の子どもたちが参加しました。

まず最初に、乳児たちがお母さんに抱かれて土俵に上がります。泣きながらも土俵に立つ子どもを見て、観客からは笑みがこぼれ、会場も温かい雰囲気になります。年齢があがっていくにつれ、見応えのある相撲が繰り広げられ、会場も盛り上がりました。取り組み後には、勸進元役の方から勝敗にかかわらず褒美が渡され、子どもたちは嬉しそうでした。



お母さんと一緒に土俵にあがる子どもたち

た。祭りの最後には、土俵上から、男が食べれば力餅、女が食べれば安産といわれている餅がまかれると、誰もが我先にと競い合い、会場はさらに熱気を帯びました。

小学生の息子さんが参加しているというお母さんは、「私も子ども頃は毎年出ていました。今は違う土地に暮らしていますが、この祭りの日は必ず帰ってきて参加しています。」と話します。

伝統ある行事が地域に根ざしながらしっかりと受け継がれ、西郷地区の人々、そしてそこを故郷とする人にとって、なくてはならないものとなっています。



さあ、真剣勝負です。

もしもの時に備えて

8月24日(金)、稲築地区福祉推進員14名が、山田消防署員の指導による救命救急講習を受講しました。

この講習は、地域において見守り訪問活動やサロン活動などで、突然のけがや病気にどう対応したら良いかを学びたいという声を受けて開催したものです。



まず、テキストに沿って、応急手当や救命処置の手順を学んだ後、順番に一人ずつ、人形を使って、心臓マッサージやAEDの使用方法を実践しました。3時間もの講習となりましたが、みなさん、疑問に思ったことを活発に質問されるなど、とても熱心に取り組まれていました。

鴨生第二行政区の富崎政勝さんは、「過去に受けたことがあったけれど、心肺蘇生の方法が変わっていたので、びっくりしました。詳しく教えてもらったので、とても勉強になりました。」と受講後の感想を語られました。

住居の大掃除や補修のコツを学びませんか ～地域支えあい事業協力会員研修会～

地域支えあい事業では、日常生活のちょっとした困りごとを市民の方の協力によって解決し、地域のなかで「困ったときはお互い様」という支えあいの輪を広げていくことを目指しています。

現在、利用会員は161名であるのに対して、協力会員は45名と少なく、相談への対応が困難な状況もあります。特に、年末に向けては、住居などの掃除・整理整頓や補修に関する相談も増えてくることが予想されます。そこで、住居の大掃除や補修のコツを学ぶ研修会を下記のとおり開催し、支えあいの輪を広げていきたいと思っておりますので、ぜひご参加ください。

日時 平成24年11月26日(月)

13:30～16:00

場所 稲築住民センター2階 会議室

テーマ 住居の大掃除や補修のコツを学ぶ

講師 社団法人日本DIY協会会員

参加対象

地域支えあい事業の協力会員、
これから協力会員として
活動したいと思われる方

募集期間

平成24年10月1日(月)～11月9日(金)

お問い合わせ・お申し込み

嘉麻市社会福祉協議会

☎0948-42-0751

E-mail tiiki@kama.syakyo.com

電話またはメールで受け付けます。

※電話での受け付けは、祝日を除く月曜日～金曜日
(8時30分～17時まで)です。

※メールで申し込む場合は、氏名、住所、連絡先を
必ず記載してください。



在宅で完璧な介護を目指せば目指すほど、心身に疲れやストレスを抱えることとなりがちです。また、長期化が、介護者の孤立や不安を生む要因となっています。

そうした介護者の方々にわずかな時間ですが、日頃の介護から解放され、情報交換と親睦、そしてリフレッシュを目的に「在宅介護者リフレッシュ事業」を9月13日(木)、田川郡大任町の道の駅「桜街道おおとう」で開催しました。

本会では、毎月第2木曜日に「在宅介護者のつどい」を開催し、介護者同士の交流を図っていますが、このような日帰り旅行を開催するのは、平成19年以来2回目となります。

介護には息抜きも必要

交流会場の「天然温泉さくら館」に到着した8名は、近況や介護への思いを報告するとともに、お互いが自分の経験をもとに、アドバイスなどを行いました。

3年前、認知症のお母さんを看るために仕事をやめ大阪から実家に戻られたという久保さんは、「認知症とわかっていながら、本気で母とケンカしてしまう自分に時々嫌気がさすことがあります、悲しくなります。でも、今日参加して皆さんの経験を伺い、明日から違う気持ちで母と向き合える気がします」と参加の感想を語ります。

情報交換を終えた皆さんは、食事やおしゃべりでくつろいだ後、会場を大任レインボーホールに移し、「マンドリン・デュオ・ナガトミ」の永富さん夫妻による演奏で心の疲れを癒しました。

帰路の車中は、打ち解けた皆さんの笑い声が響き、到着もあっという間に感じるものでした。

半日程度の時間ではありましたが、この事業が介護者の皆さんにとって新たな介護への第一歩になればと思います。

本会は、在宅介護者のつどいを継続して開催するとともに、介護用品の紹介や介護に関する相談も随時受け付けています。お気軽にご連絡ください。

ボランティアグループ紹介

市内には、手話の会の4支会があり、手話をとおしてコミュニケーションを図ったり、互いに情報提供をしながら交流を深め、手話技術の向上と聴覚障害者の福祉の向上を目指して活動しています。

現在、嘉麻市主催の嘉麻市手話奉仕員養成講座(入門課程)を、支会合同で行っています。関心のある方は、見学にお越し下さい。

<p>筑豊手話の会 稲築支会</p> <p>日時 毎週火曜日 19時～21時</p> <p>場所 稲築地区公民館 講義室</p> <p>代表者 藤春 俊二 さん</p>	<p>筑豊手話の会 碓井支会</p> <p>日時 第2・4土曜日 10時～11時30分</p> <p>場所 碓井人権センター あかつき</p> <p>代表者 藤田 弘利 さん</p>	<p>筑豊手話の会 山田支会</p> <p>日時 毎週木曜日 (第5木曜日はお休み)</p> <p>場所 山田市民センター</p> <p>代表者 小山 寧子 さん</p>	<p>筑豊手話の会 嘉穂支会</p> <p>日時 毎週火曜日 19時30分～21時</p> <p>場所 夢サイト嘉穂</p> <p>代表者 中嶋 富子 さん</p>
--	---	---	--

嘉麻市手話奉仕員養成講座(入門課程)

- 日時** 毎週金曜日 19時～21時(5月25日～11月16日※11月9日はお休み)
- 場所** 稲築地区公民館 講義室

イベント・ボランティア情報

嘉穂特別支援学校 ～学習発表会～

- 日時** 10月20日(土)
開会式・ステージ発表 9時30分～12時15分
販売 12時15分～
- 会場** 嘉穂特別支援学校(体育館・廊下等)
(嘉麻市鴨生328-1)
- 出品作品**
 - 小学部、中学部、重複・訪問グループのステージ発表
 - 生活単元学習・作業学習・美術科等で児童生徒が作成した学習作品等の展示・販売

シルバーケア嘉穂 ～秋祭りのお手伝い～

- 日時** 11月10日(土)
9時～15時(短時間でも可)
- 内容** 模擬店(たこ焼き・喫茶等)のお手伝い
- 募集人数** 5名程度(高校生以上)
- 募集締切** 10月26日(金)
- 備考** 当日は動きやすい服装とエプロンの準備をお願いします。
※昼食は施設で用意します。



嘉麻市支会だより

10月1日から赤い羽根共同募金運動がはじまりました

今年も赤い羽根共同募金の季節が巡ってきました。

この募金運動は、都道府県を単位として、10月1日から12月31日までの3ヵ月間に限って、全国一斉に行われるもので、お寄せいただいた募金は、市内の民間社会福祉施設の整備費や、地域福祉を充実・発展させるための事業費として、平成25年度に福岡県共同募金会から配分されることとなりますので、結果として、わたしたちのまちの福祉を充実することにつながっています。

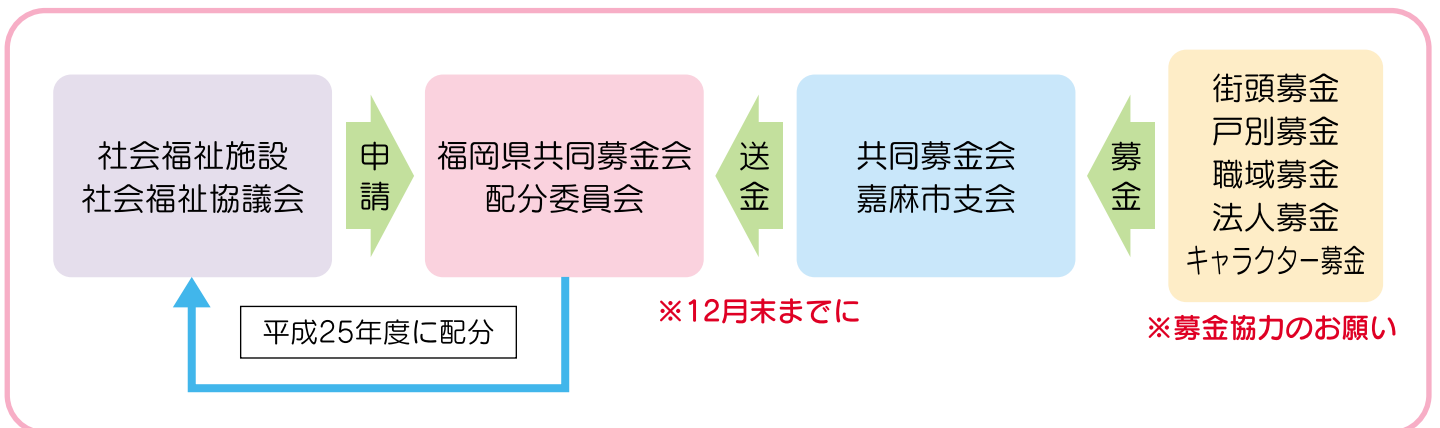
また、毎年度募金の一部(3%)は、災害発生時のボランティア活動を支える財源として、福岡県共同募金会が積み立てており、これまで、「福岡県西方沖地震」、「福岡県7月豪雨災害」、「東日本大震災」、そして今年発生した「平成24年7月福岡県豪雨災害」等でも活用されています。

本会は、今年度の募金目標額を7,650,000円と定めて、10月1日からの街頭募金を皮切りに、戸別募金、職域募金、法人募金等により、募金を呼びかけさせていただきますので、本運動の趣旨をご理解いただきまして、無理のない範囲でご協力を賜りますようお願いいたします。



今年度に寄せられた募金はどのように配分されるの？

共同募金は、事前に使い道や募金の目標額を定めて運動を推進する計画募金としての性格を持っています。そのため、年度当初(5月下旬)に、翌年度に配分を必要とする社会福祉施設や福祉団体等からの申請を受け付け、それにもとづいて福岡県共同募金会が配分計画を立案します。10月1日から市町村ごとに募金活動を行い、募金終了後、配分委員会(県共募)で申請事業の必要性や緊急性などが審査され、決定を受けた社会福祉施設や福祉団体等に対して、翌年度(平成25年度)に配分されるしくみとなっています。



募金目標額 7,650,000円 わたしたちのまちの福祉

♥街頭募金……10月1日(月)・2日(火)・6(土)・7(日)の4日間、市内のスーパーやコンビニなどの街頭に立って、募金へのご協力を呼びかけます。

- 【稲築地区】セブンイレブン稲築郵便局前店(10月1日・2日)
スーパーA S O稲築店(10月2日・7日)
food way稲築店(10月1日・6日)、トレードマート稲築店(10月6日・7日)
フレッシュ8稲築店(10月6日)
- 【碓井地区】道の駅うすい(10月6日・7日)、スーパー川食碓井店(10月1日・7日)
- 【山田地区】セブンイレブン嘉麻上山田店(10月2日・6日)
スーパー川食山田店(10月1日・2日)
- 【嘉穂地区】カッホー馬古屏(10月6日・7日)、スーパーA S O大隈店(10月1日・2日)
スーパーおおさと(10月6日)



♥キャラクター募金箱の設置……年間を通して募金箱を設置させていただいて、募金へのご協力を呼びかけています。

■市内の募金箱設置協力先

- 【稲築地区】セブンイレブン稲築郵便局前店、セブンイレブン平店
セブンイレブン飯塚稲築店、サンコー銭代坊店
ポプラ稲築山野店、珈琲工房ぶれん堂
トレードマート稲築店、food way稲築店
ホームプラザナフコ稲築店、障害者支援施設三光園
- 【碓井地区】うすい人権啓発センターあかつき、道の駅うすい
碓井千歳会館
- 【山田地区】福岡嘉穂農業協同組合山田支所、山田慈恵会
株式会社トモス、山田ふれあいハウス
- 【嘉穂地区】スーパーA S O大隈店、カッホー馬古屏



キャラクター募金箱の設置協力店を募集中

店頭や会社の受付などにキャラクター募金箱を設置していただける協力店を募集しています。ご協力をいただける場合は、下記までご連絡をいただければ幸いです。
現在は、19ヵ所の協力店に設置しています。

福岡県共同募金会嘉麻市支会 電話0948-20-5225

福祉充実のために 赤い羽根共同募金にご協力を!!

♥職域募金……市内の事業所、団体等に共同募金のオリジナルグッズ(図書カード、クオカード、ボールペンなど)の購入による募金へのご協力を呼びかけます。

(10月中旬から11月中旬)

なお、オリジナルグッズは、個人の方でも購入することができますので、ご連絡をいただければ、お届けいたします。

500円の寄附で購入できるもの



公募によって選ばれたデザインを使用したオリジナルバッジです。(ピン式・タイタック式)



性別・年代を問わず人気のオリジナル携帯クリーナーです。



なめらかな書き味が人気のオリジナルボールペンです。

1,000円の寄附で購入できるもの

500円分が使用できる、オリジナルのクオカード・図書カードです。

※クオカードは、コンビニエンスストア等で使用できます。



♥戸別募金……戸別募金はこの募金運動の最も中心となるものです。行政区長さんや隣組長さんのご協力のもと、各世帯に募金を呼びかけます。(10月初旬から下旬にかけて)

♥法人募金……市内・市外の法人企業等を訪問し、募金へのご協力を呼びかけます。

(10月下旬から11月中旬にかけて)

※ 法人としての募金協力(寄附金)は、その金額の全てが損金の額に参入されます。これは、共同募金会に対する寄付金を、財務省が「指定寄付金」の対象としていることによります。

共同募金についての情報をお知りになりたいときは…

赤い羽根データベースはねっと <http://www.akaihan.or.jp/hanett/> にアクセスください。

平成24年度は、嘉麻市の地域福祉を充実・発展するための事業費として、嘉麻市社会福祉協議会に**4,732,700円**が配分され、次のような事業に役立てられています。

■住民の福祉活動に 4,262,700円

- ・広報紙「えがお」の発行(年12回) ・法律相談の開設(通年)
- ・地域福祉部への活動助成
- ・ふれあい・いきいきサロンへの活動助成

■高齢者の福祉活動に 180,000円

- ・地域の交流拠点「寄ってこハウス」の運営事業(通年)

■児童・青少年の福祉活動に 89,000円

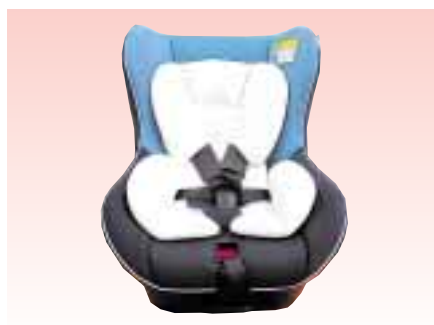
- ・チャイルドシート貸出事業(通年)

■障がい児・者の福祉活動に 201,000円

- ・親子で楽しむふれあいバスハイクの実施
- ・育ちを応援する音楽療法の実施(年12回)



地域の交流拠点である寄ってこハウス(漆生南部)



新生児・乳幼児対応のチャイルドシート



歌に合わせて楽器を叩く子どもたち(音楽療法)

任期満了にともない本会理事が改選

任期満了(平成24年5月31日)にともなって、本会の役員が改選され、平成24年6月1日に開催された第17回理事会において、村上理事が会長に再選されました。

(任期:平成24年6月1日～平成26年5月31日)

役職名	氏名	所属	選出区分等
理事	東 美那子	稲築地区行政區長会	住民組織の代表的性格団体・組織
〃	坂田 勲	碓井地区行政區長会	〃
会長	村上 曙生	山田地区行政區長会	〃
理事	佐藤 道彦	嘉穂地区行政區長会	〃
〃	高木 久美子	稲築地域福祉推進委員会	地域福祉推進委員会
〃	仲島 隆生	碓井地域福祉推進委員会	〃
副会長	赤間 秀人	山田地域福祉推進委員会	〃
理事	田中 マスミ	嘉穂地域福祉推進委員会	〃
〃	西坂 勝正	稲築地区民生委員児童委員協議会	民生委員児童委員協議会
〃	中嶋 恵子	碓井地区民生委員児童委員協議会	〃
〃	國本 美紀子	山田地区民生委員児童委員協議会	〃
〃	芹野 彌生	嘉穂地区民生委員児童委員協議会	〃
〃	斉藤 昇二郎	社会福祉法人山田慈恵会	社会福祉施設関係者
〃	橋本 忠輝	社会福祉法人愛光会	〃
〃	坂口 繁	社会福祉課長	行政関係者
監事	小山 寧子		
〃	深川 貢		

※敬称略

温かな色のハンカチが完成

8月25日(土)、碓井千歳会館の染物室にて、草木染め教室を開催しました。

初めて草木染めに挑戦する16名の方が、「草木染友の会」の指導のもと、玉ねぎの皮で染料を作り、布を染めていく過程を実践しました。

草木染めの魅力は、化学染料を一切使わずに、自然な素材を生かして、染色していくところがあり、参加されたみなさんも、玉ねぎの皮から美しくやさしい色に染まっていくハンカチに驚いていました。

また、今回は、刺しゅうで、模様を作るというちょっと難しい作業にも挑み、悪戦苦闘の末、「オンリーワンのハンカチ」を作り上げました。



山田ふれあいハウス 閉館時間変更のお知らせ

平成24年11月1日から、閉館時間が下記のとおり変更になります。

閉館時間 19時→17時

期 間 平成24年11月1日(木)～
平成25年3月31日(日)

問い合わせ先 山田ふれあいハウス

電 話 0948-52-1847

参加者のAさんからの感想を紹介します。

初めて染物教室に参加し、いつもはゴミになる玉ねぎの皮からの染料で、白いハンカチが美しい山吹色に染まり、感動しました。

刺しゅうがとても難しく、模様とは言い難いけれど、手作りの良さを大切に、是非もう一度、身近な花や野菜で、染めてみたいと思っています。

先生、スタッフの皆様、ありがとうございました。

社協だよりクイズ?

「読めば答えが見つかるかも」

「広報紙えがお」を読んで、次のクイズにお答えください。正解者の中から抽選で2名の方に図書券(千円分)をプレゼントいたします。

問題

3ページにおいて、ホットニュースで紹介している、西郷地区の「水神様祭奉納子ども相撲大会」の起源といわれているのは、何時代でしょうか。

- (1) 戦国時代
- (2) 江戸時代
- (3) 明治時代

応募方法

①クイズの答え、②広報紙の感想、③郵便番号、住所、④氏名、⑤年齢、⑥電話番号をご記入の上、10月31日(必着)までに、ハガキ、またはEメールでご応募ください。

送付先

〒820-0205 嘉麻市岩崎1143番地3

嘉麻市社会福祉協議会

E-mail tiki@kama.syakyo.com

◆前号のクイズの答え(3)

10月に開催する子育て支援事業で、子どもたちの好奇心を大切にする遊び場は、プレーパークでした。応募のあった方から、社協だよりの感想をいただきましたので、紹介します。

「まかせて安心」や「おしゃべりサロン」など、「つながり」を感じられてありがとうございます。

「えがお」は勉強になる事ばかりで、初めて知る事等記載してあるので助かります。

※当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

このコーナーを毎号読んでいるという山本泰司さん(牛隈)から、久恒鉱業株式会社猪之鼻炭鉱の写真を寄せていただきました。四方八方に行き交うトロッコや事務所、社宅の様子から当時の盛況ぶりが伺えます。

この場所が現在の山田地区原町付近であることがわかり、地域の方々に話を伺いましたが、旧山田町史によると、猪ノ鼻炭鉱は、昭和2年開鉱で、昭和32年に閉鉱して



いるため、当時のことを知る人が少なく、なかなか詳しい情報を得ることができませんでした。

場所が特定できる手がかりはないかと、写真を見入っていたところ大きな鳥居が目に入ってきました。もしかしたらこれが残っているのかもという期待を持って、松岡病院を訪ねてみることにしました。

職員の方々から、「山に登る階段があつた気がする」という場所を教えてください、大木に覆われた長い階段がありまし



鳥居に続く階段の現在の様子

た。胸の鼓動を抑えながら、階段を駆け登ると、そこには写真どおりの鳥居が残っていて、裏には、猪ノ鼻炭鉱創業者のお名前が彫つてありました。周りには、当時の面影はまったく残っていませんでしたが、変わることもなく漂々と静かな時間を過ごしているようでした。

この鳥居を見つけることができ、猪ノ鼻炭鉱の位置関係がある程度は、推測できましたが、当時の様子や詳しい情報を得ることはできずに、残念な気持ちで、その場を後にしました。当時のことをご存じの方がいらしたら、ぜひ、お知らせください。

炭鉱時代の懐かしい写真や思い出などを募集しています。嘉麻市社会福祉協議会までご連絡いただければ幸いです。(TEL 0948-42-0751)

ふるさとへの手紙

No. 80

星の砂 冴える日

私の故郷は旧嘉穂町、子どもの頃は
大隈町でした。お寺や神社が多く、城下町の様な町並み。小さな町ながら、警察署は勿論、保健所、法務局、営林署等がありました。見渡せば馬見山、屏山、古処山、麓に広がる田園、そして嘉麻川、私達は大川と言っていました。田園の middle を流れる川を中川と言ひ、そこでシジミ貝をとつたものです。ワラビや土筆、タニシとり、田植えが終わつた7月頃はホテルを追いかけ、カンケリ、カクレンボ、遊びに忙しく遅く帰宅すると「人さらいにさらわれるぞ！バカタレ！はよ早く風呂に入れ」と怒鳴られていました。内心、人さらいは本当にやるのだろうか？明日は早く帰ろうと思つても同じことの繰り返しの子どもの時代でした。



宮城県仙台市在住
高橋弘子さん
大隈出身

卒業して役場に勤め、固苦しい法務局に行くのも仕事の一つでした。日給は七千円位。飯塚に行つて、映画を観たり、買い物をするのが楽しみでした。

やがて大阪に暮らし、二人の子を連れて帰郷した時、「お母さん、星がいつばいね。砂場みたいだ。」又、ある時「お母さん、お月様でも陰ができるんだね。」と、都会の夜では明るく何も気づきません。子どもの言葉に改めて夜空の月や星の美しき、緑豊かな山や川、当たり前のような自然の営みの尊さに深く感じ入りました。

仙台に来て早15年。地震が度々ありましたが、3・11は凄まじいものでした。ユツサユツサと長い時間揺れ、立っているのが精一杯。全ての家が潰れるのではないかと思ひました。帰宅すると、我家の近辺は何事もなかったように皆無事でした。私が住んでいる所は、地下が岩盤だから地震に強いと聞いていましたが、少し離れた所はさすがに酷いものでした。

災害国日本。何日何時我身に降りかかるかわかりません。それでも美しい山や川は目を楽しませ、生命の源である水を豊富に与えてくれます。有難いものです。大自然に囲まれた嘉麻市がいつまでも平和で住みよい町でありますよう、遠くからお祈りいたします。

【山野第二】 親族 平 光 江 様 故 平 和 男 様	【鴨生第一】 親族 野見山 照 男 様 故 野見山 スヨ子 様	【辻中籠】 親族 永 水 正 弘 様 故 永 水 千代香 様	【新山野】 親族 土 庵 エイコ 様 故 土 庵 良 憲 様	【錢代坊】 親族 石 田 喜美子 様 故 石 田 文 一 様	【飯田】 親族 花 田 ムツ子 様 故 三 宅 ミキエ 様	【下白井東】 親族 松 岡 嘉 子 様 故 松 岡 貴 章 様	●一般寄附 嘉穂の名水愛好者一同 様	【子育てリユース】 山野第二 西村 優起 様 石ヶ崎 渡邊 綾 様 下牛隈 和多 則幸 様	【アルミ缶】 漆生本村 匿 名 様 漆生本村 匿 名 様 漆生南部 西岡 聖 様 漆生南部 市原登志彦 様 山野第一 匿 名 様 平第二 匿 名 様 熊本 中島 政美 様 六四田 松田 敏雄 様
-----------------------------------	---------------------------------------	--------------------------------------	--------------------------------------	--------------------------------------	-------------------------------------	---------------------------------------	-----------------------	--	---

尾浦第二 下川 明世 様	下宮 三好 邦央 様	中央 明石 睦則 様	貞月 大屋由理子 様	九郎原 匿 名 様	東馬見 古谷 富子 様	セレモニーホール おおつか 様	【リングブル】 漆生本村 芳野 良子 様 漆生南部 西岡 聖 様 山野第二 古賀 絹江 様 鴨生第一 小林ミネ子 様 鴨生第一 花村 誠市 様 鴨生北町 山崎 恵子 様 熊ヶ畑第一 匿 名 様 尾浦第二 坂井幸智子 様 尾浦第二 下川 明世 様 下宮 三好 邦央 様 木城 栗原 伊織 様 木城 栗原 伊吹 様 木城 樋口えり子 様 筑紫 原田マサ子 様	尾浦第二 下川 明世 様	三好 邦央 様	明石 睦則 様	大屋由理子 様	古谷 富子 様	おおつか 様	芳野 良子 様	西岡 聖 様	古賀 絹江 様	小林ミネ子 様	花村 誠市 様	山崎 恵子 様	匿 名 様	坂井幸智子 様	下川 明世 様	三好 邦央 様	栗原 伊織 様	栗原 伊吹 様	樋口えり子 様	原田マサ子 様	筑紫 原田ミツ子 様	大橋 亮太 様	中央 明石 睦則 様	石ヶ崎 渡邊美千代 様	大隈 武田 一駿 様	中益 野見山佳乃 様	上西郷 有田 和也 様	貞月 大屋由理子 様	グランドベルズ飯塚 様	【古切手】 山野第二 古賀 絹江 様 鴨生第一 小林ミネ子 様 鴨生第一 嶋田美佐子 様 石ヶ崎 渡邊美千代 様 中益 浦田 美香 様 福岡銀行稲築支店 様 教育ナビゲーション(株) 様 こすも会館 様	【使用済テレカ】 鴨生第一 小林ミネ子 様
--------------	------------	------------	------------	-----------	-------------	-----------------	---	--------------	---------	---------	---------	---------	--------	---------	--------	---------	---------	---------	---------	-------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	------------	---------	------------	-------------	------------	------------	-------------	------------	-------------	---	--------------------------

11月の総合相談

法律相談は予約が必要です。先着順となっておりますので、お早めにお申し込みください。

法律相談

と き: **11月1日(木)** 13:00~16:00
と ころ: **山田ふれあいハウス**

と き: **11月15日(木)** 13:00~16:00
と ころ: **稲築住民センター**

心配ごと相談

と き: **11月14日(水)** 13:00~15:00
と ころ: **稲築住民センター**

と き: **11月28日(水)** 13:00~15:00
と ころ: **稲築住民センター**

嘉麻市社会福祉協議会
☎0948-42-0751

あなたの会費が、地域の活動を支えています

会員として、次の方々にご加入いただきました。
(敬称を省略させていただきます)
8月1日~8月31日受付分

- 〈漆生本村〉芳野良子、山倉幸彦
- 〈西岩崎〉清家清江
- 〈山野第一〉前田久子
- 〈鴨生第一〉本山庸子
- 〈鴨生第二〉西川良二
- 〈鴨生町〉岩本幸男
- 〈飯田〉丸田シヅ子
- 〈尾浦第二〉坂井幸智子、豊義満(三口)、下川明世、大重昇、下鶴瀬一、二三、三浦和子、前田澄子
- 〈西川〉古賀佐智子
- 〈木城〉田辺スミエ、水之江文子、吉武直子、松本睦美、松尾公正、松尾栄一郎
- 〈大橋〉武田幸子、大村月代
- 〈中央〉牟田幸子、黒川朝子
- 〈猪之鼻〉菊池春政、丸山勝、明石明俊、野北栄子、江藤ヒサ子、明石征三、熊谷キミエ、川崎満里子、本間栄慈、西野正則、小田勲、明石千恵子、松岡武勝、加茂民雄、久恒道臣、梅野千恵、浅田和敏、
- 横山カオル、藤井日出子、小埜英夫、渋谷道代、大和義子、坂本ヒデヲ、早川進、原田寅雄、浦田敏幸、坂本紀子、吉竹孝二、内田輝男、縄田順子
- 〈三菱第二〉辻岡昭子
- 〈新原〉石倉幹代、大門環、大門勉(二口)、猿本勲、猿本トメ子(二口)、水江元子、中山和子、林勝、谷岡福生、吉田美代子、高木満枝、美根信子、美根福一、奈須キヨ子、岡本晃、飯川春生、秋澤城浩、酒井照正、内山敏義、山本茂子、岡本璋博、岡本秀俊、川波ハルヨ、坂本留里子、
- 〈石ヶ崎〉仲道輝子、岩田順一、山田信之、古賀道人、江藤友喜、丸山みさ
- 〈中益〉永岡仁人、永岡英代
- 〈下益〉田中隆、田中マスマ
- 〈下牛隈〉元春加代子
- 〈小野谷〉梅木道代



○社協だより「えがお」は、赤い羽根共同募金の配分金で発行しています。